

平成25年 2月22日(金)  
19時00分～20時30分  
立川市上砂会館第一集会室

### 新清掃工場の候補地について住民説明会議事録要旨

参加者：

- |   |      |
|---|------|
| 【市側】市長、副市長、ごみ減量化担当部長、ごみ対策課長、ごみ減量推進課長、<br>清掃事務所長、清掃事務所管理係長、清掃事務所主査 | 計8名  |
| 【住民側】立川市61名、昭島市14名、その他4名  | 計79名 |
| 立川市議会議員11名、昭島市議会議員3名  | 計14名 |

#### \*市長より挨拶及び新清掃工場の候補地について説明

清掃工場の移転問題について、市長就任以来、最重要課題として取り組み、平成24年度末を目標に新たな清掃工場の候補地をお示しできるように取り組んできました。

先日、清掃工場の位置について市議会定例会において、候補地をお示しました。資料のとおり新清掃工場の候補地は、立川基地跡地昭島地区土地区画整理事業地区内の公的利用分。なお、この土地の取得については、地元調整などを含め、今後、国と協議を進めていきます。

マスコミ報道について、8日の記者会見で14日の本会議で候補地をお示すると発表しましたが、9日、10日の新聞報道に関しては、前後の発言の中から一部を報道されたことから、正しく伝わらず、私としても本意ではありません。

市内のどの場所に候補地をお示しようかと、市長として丁寧なご説明を皆さん方に申し上げ、ご理解を得て行きたいとの思いから、市を挙げて努力をする決意を述べたものです。ご理解をいただきたいと思います。

#### \*市側の出席者紹介

#### \*質疑応答

##### ①立川市民

昭島・立川地区5団体で作っている跡地利用検討委員会を市長は知っていますか。  
記者会見と新聞紙上で知ったが、なぜ事前にそのような話をしてくれなかったのか。  
記者に追い回されてすごく迷惑した。

行政に聞いても知らないとのことだったが、市長だけが知っていたのか。  
ごみ処理場がないということは、大変なことだと市民は十分に知っている。  
なしのつぶてで一発返事で来たということが許されない、市民をなめてかかったのかという感じと、新聞では市長は市民には十分に理解いただく自信があると、また、広報には候補地にしましたと決定した事項として載っているが、決定したということか。

平成10年に青木市長はすべての開発をするときには検討委員会と話し合いをしながらやっていくということになっていた。

市:5団体の跡地利用検討委員会について知っています。5団体を中心にご協力を願うので、説明等も今後やっていきます。

事前に話をということについて、大変難しい問題で、仮に場所が出たときに反対があり駄目になると大変な状況になるので、今回は事前に話をしていません。市の内部でも一部で進め、議員にも話をしていません。14日に初めて議会の場で説明しました。8日に定例記者会見を行い、14日の議会に発表すると申し上げ、場所については言えないと断った。9日、10日の新聞記事は、記者の活動の中でどう調べたかわからないが、市は14日に初めて公にした。

記者に追い回されたことについては申し訳ありません。

市民をなめているといったことは決してなく、苦渋の決断だった。昨日の今日では集まれないので、できるだけ早い時期にということ、今日話をさせてもらった。

市長が自信があると云ったということについては、前後の話の中で云ったことであり、丁寧な説明をすることを前提のもとに云ったものです。

広報については、候補地にしましたというのかしますというのか、言葉の違いである。

## ②立川市民

議会と市民はどちらが大事か。

市:両方とも大事です。

## ③昭島市民

市長から答えてほしい。

市:跡地利用検討委員会と話し合いをしていきたいと考えている。

## ④昭島市民

結果的に住民を置き去りにしている。昭島市も近くにあることも考えて進めて行くべき、一自治会長に託して責任転換をしてはいけない。

市:今後、十分配慮して進めます。

#### ⑤昭島市民

今回 500 メートル以内に案内を出したと聞いているが、500 メートルですむ問題か。

すぐ近くに介護施設や昭和記念公園があり、立川だけの問題ではない。

昨年、16 メートルの道路新設の話があったが、ごみ焼却場を造る計画が昨年のうちにわかっていたのではないか。

市：お知らせの配布については、250 部ほど用意し、昭島地区の区画整理の関係を参考に配布した。

清掃工場の状況について、現在、若葉町で安定的に運転している。清掃工場がなくては生活できません。現清掃工場は 1,2 号炉が既に 30 年以上超えており、建て替えの時期にきている。3 号炉は 15 年だが、建て替え、移転ということがある。立川市も他市と同様に厳しい基準でやっていくが、今後、皆様と意見を交わしながら、発電や熱源の有効利用なども含め、皆様と一緒に造り上げていく清掃工場と思っている。これからは皆様と話し合いをさせていただくスタート地点だと思っておりますので、ご理解をお願いします。

#### ⑥立川市民

候補地というのは、何ヶ所か候補する場所があるのか、それとも跡地の利用で最重要な候補として一点だけの候補地なのか。

有害物質を発する根拠地があるということ自体が問題なのではないか。

市：立川市は市街地形成がされており、住宅から離れた場所は他になく、限られた考えられる候補地だと思っている。

現清掃工場は数値の管理をし、国の基準を下回っている。今後は、それを一層厳しく管理する設備を造れると思っている。

#### ⑦昭島市民

下水処理場はいつ閉めるのか。

昭島は今、公園用地に飲料用の井戸を 2 本掘るので、絶対に反対。

昭和記念公園の子供が一番遊ぶ場所の近くだが、考えて予定地としたのか。

この区画整理には猛禽類が住んでいるが、考えて環境調査もするのか。

市：下水処理場について、流域下水に編入するため東京都と協議を進めており、平成 31, 32 年度ごろになる。

井戸のことや昭和記念公園のことも知っております。

区画整理事業で進めなければ工事はできない。環境調査についても、今後、東京都環境局などと協議し、必要に応じてやることとなります。

市：現清掃工場のすぐ隣には住宅や若葉小学校もある。数値の管理をした中での焼却であり、現清掃工場の周りでは生活をしている。それよりも厳しい基準で、今後、造ることに取り組んでいくので、ご理解をお願いします。

⑧昭島市民

近隣に刑務所が来る計画があり、二重のダメージを受けている。例えば、現清掃工場を延命措置し、10年後に下水処理場の跡地にできないか。

市：昭和27年から若葉町で焼却しており、昭和54年に1,2号炉を造り、3号炉を増設する際周辺住民と平成20年12月に移転をする協定を結んでいる。立川市としては、ごみ行政の中で清掃工場を新たに造らなければならない。現清掃工場は安定的に安全に運転しており、新しい清掃工場もそれ以上のものを造っていくと考えている。

⑨昭島市民

建設に10年ほどかかるなら、下水処理場の閉鎖と並行して、そちらにできるのではないか。

市：仮に下水処理場に持って行くことも10年先、20年先可能です。ただ、どこに持って行くかは総合的に考えます。

下水処理場の流域下水の編入については、まだ進んでいない。現清掃工場は平成20年12月に移転すると地元の人たちと約束しており、それが守られていない状況や、その間清掃工場がもつかというのも考え、今回、基地跡地の区画整理事業が進展するということがあり、ここを候補地として報告した。決して昭島市の境に持って行ったということではなく、実体としてはそういうことが多いというのが実情です。

⑩立川市民

なぜここが候補地に選ばれたのか、説明がわからない。文面で説明してほしい。

市：ここまでの経過は、新庁舎を建てる計画のときに清掃工場を併設できないかということも検討しましたが、結果的には煙突の高さで航空法により造れないということがあった。その他には、広域的に日野市に申し込みをしたが、立川市のごみが日野市に行くというのが理解が得られず駄目になりました。他の自治体とできないかということも検討したが、建設年度が違い、建て替えのスケジュールが合わなかった。

今の中で立川市単独で清掃工場をやるということで、現清掃工場の状況を踏まえ、現在の候補地とした場所に関しては、国や都の施設、北側には公園ができ、また、収集車両は都市計画道路を通ることができるので、施設建設が可能と判断した。

⑪立川市民

平成9年から跡地利用に携わってきたが、そのときに清掃工場の問題が起き、そのとき挙げた候補地は下水処理場の近くサイクルセンターの方に持って行くかという候補地があった。

議会も市民もどちらも大事だと言ったが、議会に説明する前に市民に同じ条件で説明できなかったのか。

市：平成9年ごろのことはわかりません。ただ、何ヶ所か候補地があったというのは伺っ

ている。平成 18 年ごろから広域化も検討したが、時間軸の差があるので難しい。  
議員は住民の代表、住民の皆さんもちろん大事です。ただ、14 日に議会に報告し、  
同日夜 7 時に若葉町に向かい報告した。皆さんに対しては、昨日の今日では集まれないので、周知する期間ということで 1 週間の時間をいただいた。

⑫昭島市民

この説明会について、周知が徹底されていない。

若葉町との約束はどういう状況でしたのか。なぜ若葉町じゃいけないのか。

候補地を選定する前に、延命措置を最大限して下水処理場の跡地にできないのか。

市：お知らせが回りきれなかったことについては、申し訳ありません。

若葉町の清掃工場について、平成 9 年の 3 号炉を造るときに、平成 20 年に移転します  
というお約束を地元の方と取り交わしており、それを果たしていないというのが現状  
の問題で、それを今進めている。

⑬昭島市民

候補地が選ばれた理由を書面にしてほしい。

市：本日の議事録を自治会長にお届けする。

⑭昭島市民

今後、近隣住民に対する説明会は計画されるか。

市：まず各自治会長や役員と進め方を話し合い、それを踏まえて決めたい。

⑮昭島市民

案内に地図がなくて場所がわからなかった。

市：今後、開催場所がわかるような地図を添付してお知らせします。

⑯立川市民

清掃工場というとみんな嫌がる。煙やダイオキシン、臭い、心配がいっぱいある。と  
ころがごみは何とか処理しなければならない。徹底的に検討して、安全だと納得でき  
るような具体的なプランを出してください。

市：これから、まず話し合いをしてご意見を伺いながら、今言われたことは正にやってい  
きたいと思っている。

他の自治体の最新の清掃工場の見学や示せる書類を出せなど、まずご理解をいただく  
方法も、ご意見をいただければやりたいと思いますので、今後皆様からご意見をいた  
だくといったところから取り組んでいきたいと思います。

今後まず自治会の役員の方々から進め方等々のご意見をいただいて進めていきたいと  
思います。

⑰立川市民

この候補地は最終候補地という意味なのか。

候補地は立川市内に他にあると思うが、どこまで努力されたのか具体例を示していただきたい。

市：候補地ですが、まずここが区画整理事業地区内で、比較的住宅から離れている、あるいは周りに公園とか設置されることもあります。区画整理事業が進捗が見られること、それと現清掃工場の敷地が約1.0ヘクタール、今回のところが1.3ヘクタール、清掃工場建設には問題ない。それともう一つは、都市計画道路ができるということから、そこを清掃車両が走ることができる。そういったことが重なり、候補地とした。候補地という言葉の使い方ですが、ここは立川市の行政区域ですが、今現在財務省用地ですので、国に対してもやはり候補地という言葉を使わせていただいている。市内の具体例について、特別にここだあそこだといったことはございません。協議したのは、共同化といったことはかなりやりました。これは立川市外になりますが、それも叶わなかったというのが実情です。そういったことから、市内の具体例を挙げてくれということとしては、挙げられません。

⑱立川市民

航空法がいつ改正されたのか。うちの方は航空法で3階までというか2階までしか建たない。

市：航空法が改正されたわけではなく、候補地は航空法の適用される距離から外れたところ です。

⑲昭島市民

新聞に市長の住民に自信を持って説明できると書いてある。市長として自信があるんだったら、きちっと口頭で話してください。

また、都市計画道路は何年にできるのか。

市：この候補地を決めた経過は、区画整理ができて、都市計画道路に接道ができるという交通上の問題がクリアでき、航空法上の煙突の高さもクリアできる。それから、まとまった土地が確保でき、このような条件が整った土地ということです。

⑳昭島市民

今の説明では、場所があるからそこにしたっていう話で理解なんかできない。

市：都市計画道路について、道路ができるのは28年度予定と伺っている。

㉑立川市民

現清掃工場は、平成20年までに移転すると若葉町の住民と約束しているということだが、その前に候補地というのは、決まっているのではないかと。

市：3号炉を造るときに、まず地元の住民と協定を結んだというのが始まりで、今の新庁舎のところと同じように清掃工場を造れないかとか、他の自治体と一緒にやらせてもらえないかとか、さまざまなことを取り組んできた。しかし、現実はまだまとまるものがなく、現在に至るまで約束を守れてないという状況が続いてしまっている。

㉒立川市民

確認なのですが、必要であればこういう説明会を持っていただけるのか。

また、できれば各地区に説明会を持ってほしい。

市：自治会長、役員と話をまず前段でさせてもらい、それを受け皆様方と相談をさせてもらいながら、一歩ずつ進めていきたい。その中で必要があれば、皆さんに集まっていたら、説明会は当然やらせていただく。

㉓昭島市民

250部の案内を配布したと伺ったが、それはどこに対して配布されたのか。

市：自治会の役員さんを通じて、お渡しした。自治会の方に回覧をしていただけたと思っています。

㉔昭島市民

そういった状況では、まったく知らない人の方が多いので、例えば広報車を回すとか、立川駅の人の往来の多いところに張り紙をすとか、マイテレビとかで放送してもらおうとか、もっと周知徹底していただきたい。

それから、必要に応じてというよりは、今後も開催をしていただきたい。

㉕立川市民

候補地として二つ挙げたいと思う。一つは多摩川べり、昭島も橋を渡った向こう側の国有地に造っている。すぐ上が八王子市で、立川も多摩川の周辺が広いので、どこかに造ることは可能ではないか。もう一つは、総合リサイクルセンターと同じ清掃部なのに、西と東に離れて事業を行っている。これをやめるためにも総合リサイクルセンターの近くに焼却場を造ることを検討していただきたい。ただここは、横田基地があり、航空法の問題がある。こういったことを具体的に一つ一つ潰して行って、最終的にここだって言うならわかる。

㉖立川市民

現清掃工場の移転はいつまでにと決まっているのか。

市：若葉町の住民の方と約束しているのは、平成20年12月までです。

㊦立川市民

ここだけしか候補地が挙がっていないが、ここが住民の反対があって建てられなかった場合はどうするつもりなのか。

市：仮定の話なので、それは答えられない。

㊧立川市民

逆に建てるつもりで話をされているのかなと思われる。

それが何故ここなのかという説明が聞きたかった。

㊨立川市民

先程の西砂の候補地がなぜ駄目になったのか。

市：平成 9 年ごろにそういう話があったかどうか、正直わかりません。実際にそういう話があったというのは、聞いていません。

\*副市長より挨拶

寒い中、少し長い時間に亘りまして本当にありがとうございました。

決して、先程言いましたように、これで終わりではありませんし、自治会長さんの方に日程調整等もさせていただき、いろいろと協議をさせていただきたいと思います。

本日のところはこの程度で申し訳ありませんが、散会させていただきたいと思います。誠にありがとうございました。また、今後ともよろしく願いいたします。

以上